

IOS Stack Group Bidding Protocol 巧妙に細工された パケット DoS

severity アドバイザリーID : cisco-sa-[CVE-20060118-sgbp](#)
初公開日 : 2006-01-18 16:00 [2006-0340](#)
バージョン 1.1 : Final
回避策 : [Yes](#)
Cisco バグ ID : [CSCsb11124](#)

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco IOSソフトウェアのある特定のバージョンの Cisco IOS Stack Group Bidding Protocol (SGBP) 機能はリモートで開発可能なサービス拒否状態に脆弱です。SGBP プロトコルをサポートしないし、有効にしなかった デバイスはこの脆弱性から影響を受けません。

シスコでは、該当するお客様用に、この脆弱性に対応する無償ソフトウェアを提供しております。この脆弱性に対しては、影響を緩和するための回避策があります。

このアドバイザリーは [118-sgbp](#) で掲示されます。

該当製品

修正済みソフトウェア

この脆弱性は Cisco IOS を実行し、SGBP プロトコルを有効にした デバイ스에影響を与えます。SGBP はグローバルな IOS コマンド `sgbp group <name>` を使用して行われるスタックグループの定義によって有効になります。残りの SGBP パラメータが申し分なく設定されなくてもこのコマンドの存在によりデバイスはポート 9900 で受信し始めます。

次の例は SGBP が有効になる デバイスコンフィギュレーションを示します:

```
Router#show sgbp
Group Name: test Ref: 0xA3728C00
Seed bid: default, 50, default seed bid setting
```

または

```
Router#show running-config | include sgbp
```

```
sgbp group test_group
```

デバイス表示が上の例のどちらかへの類似したを出力する場合、IOSバージョンが影響を受けているかどうか判別するために IOS software 下記の表を参照して下さい。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

IOS を実行しないシスコ製品はこの脆弱性から、SGBP のためのサポートが含まれませんし、有効になる SGBP が影響を受けませんありません。

SGBP がサポートされないか、または有効になるシステムはブランク出力かエラーメッセージを返します。次の例はこの脆弱性から影響を受けないデバイスコンフィギュレーションを示します:

- システムはサポートするが、SGBP のために戻しますこの出力を有効になりません:

```
Router#show sgbp
Router#
```

- システムは SGBP をサポートしないこのエラーメッセージを返します:

```
Router#show sgbp
Router#show sgbp
^
```

```
% Invalid input detected at '^' marker.
```

改訂履歴

リビジョン 1.0	2006-January-18	初回公開リリース
--------------	-----------------	----------

利用規約

本アドバイザーは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザーの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザーの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。